

9 月 3 日にプランクトン調査（備讃瀬戸・播磨灘）を行いましたのでお知らせします。

【概況】

- ・ 播磨灘海域ではほとんどの測点の 10m 層でシャットネラ・オバータが観察されました（最大 7.3 細胞/ml）。
- ・ 備讃瀬戸海域では 10m 層でコシノディスカス・ワイレシーが最大 10 細胞/ml 程度見られ、これが肉眼でも砂粒のように見えます。

表：有害・有毒プランクトン調査結果（海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ・ アンティカ	シャットネラ・ マリーナ	シャットネラ・ オバータ	カレニア・ ミキモトイ	コクロディニウム・ ポリクリコイデス	At complex (旧) <i>A. tamarense</i> (旧称アレキサンドリ ウム・タマレンセ)	At complex (旧) <i>A. catenella</i> (旧称アレキサンドリ ウム・カテネラ)
KA23	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA1	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA2	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA3	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	5	0	0	0	0
KA4	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	10	0	0	2.67	0	0	0	0
KA5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	1.67	0	0	0	0
KA6	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	7.33	0	0	0	0
KA7	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	1.33	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	3.67	0	0	0	0
HK1	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0.33	0	0	0	0
T3	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0.33	0	0	0	0
SH	0	0	0	0.67	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
屋島湾	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0

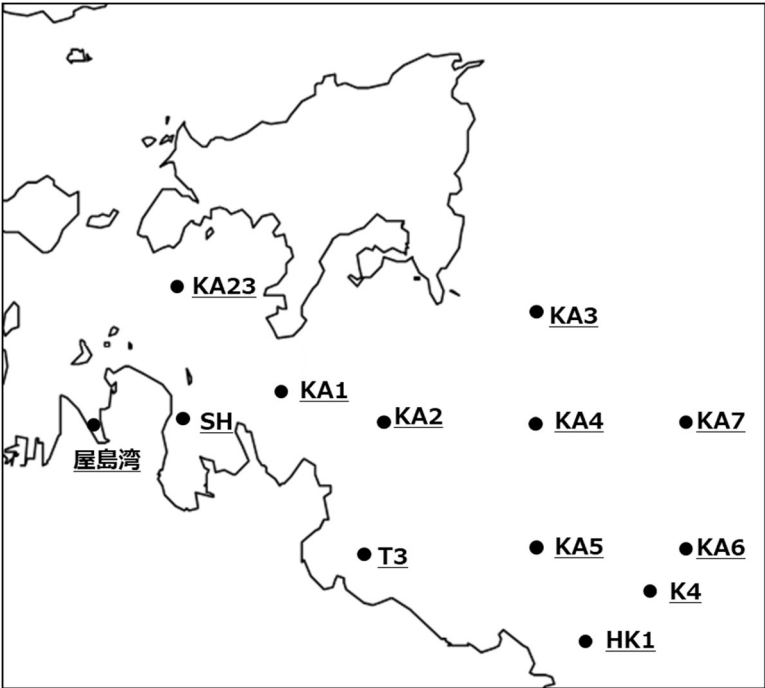
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:吉田・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課総務・豊かな海づくりグループ(担当:澤田・秋山) 電話 087-832-3474

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：浅海定線調査事業）



【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	－	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	－	50 細胞/mL